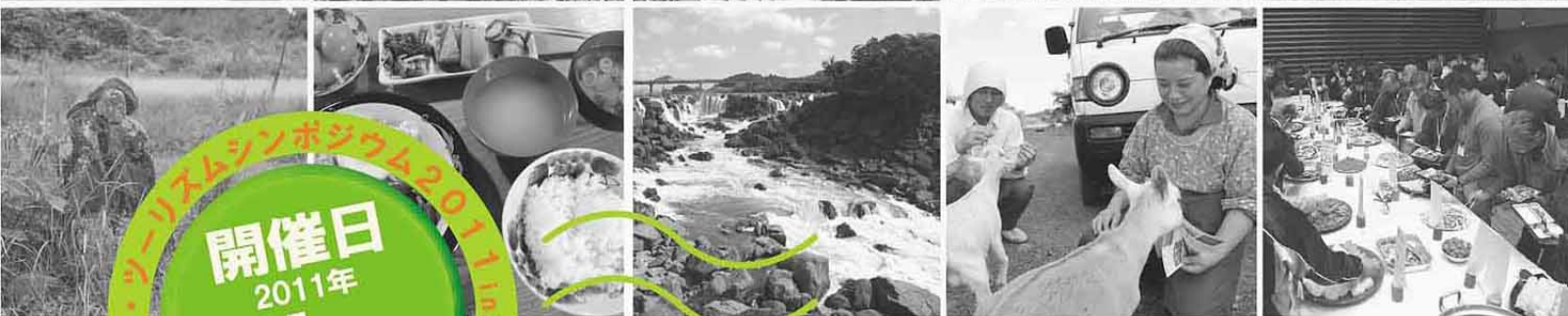




良か余暇

KAGOSHIMA2011



九州グリーン・ツーリズムシンポジウム2011
鹿児島流グリーン・ツーリズムに学ぶ
全体シンポジウム&大交流会+北薩摩まるごと体験塾



良か余暇KAGOSHIMA2011 鹿児島流グリーン・ツーリズムに学ぶ

主 催：九州グリーン・ツーリズムシンポジウム2011実行委員会

【実行委員会構成団体】

かごしまグリーン・ツーリズム協議会、さつま町グリーン・ツーリズム研究会、さつま町ツーリズム連絡協議会、
薩摩川内市グリーン・ツーリズム推進協議会、出水市元気再生創出協議会、伊佐地区ツーリズム協議会、
九州のムラたび応援団、さつま町、出水市、薩摩川内市、伊佐市、鹿児島県

後 援：九州農政局、九州運輸局、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、宮崎県、南日本新聞、南日本放送(予定)

開催趣旨

平成23年春の九州新幹線鹿児島ルート全線開通を受け、九州は、また新たな繋がりを持つようになりました。そして各県では、地域の特性を活かした観光客誘致や特産品の販売促進等に積極的な取り組みが実施されています。また、都市の住人が農山漁村に滞在し、そこでのライフスタイルに触れながら、地域の人との交流やその土地ならではの体験を楽しむ、グリーン・ツーリズムへの期待は高まり、九州はその受入地域としての存在感を増しているところですが、しかし、地域の魅力発信・体験プログラム整備や地域内での実践者同士の連携のあり方等に、多かれ少なかれ悩みを持っている実践者の方がほとんどではないでしょうか。そこで、今回のシンポジウムでは、実践者の皆さまが今よりも楽しくグリーン・ツーリズム活動が行え、旅行者の方々が今までよりさらに「良い余暇を過ごせた」と感じていただけることに繋がる事例やアイデアを提示し、今後の九州におけるグリーン・ツーリズムの活動の発展につながるような内容で構成します。

日程概要

- ◆11月4日(金) 受付 12:30～ 開会式 13:00～
全体シンポジウム：薩摩農村環境改善センター 多目的ホール(薩摩郡さつま町求名12753-3)
大 交 流 会：薩摩農村環境改善センター B&Gアリーナ
- ◆11月5日(土) 北薩摩まるごと体験塾
北薩4エリア同時開催(さつま町、出水市、薩摩川内市、伊佐市)
各会場 9:30～体験(約2.5h) 12:00～昼食 13:00～お茶会/とりまとめ 14:00解散

全体シンポジウム

《タイムテーブル》

会場：薩摩農村環境改善センター多目的ホール

- 12:30～13:00 受付
13:00～13:10 オープニング(宮之城轟太鼓)
13:10～13:30 開会式
13:30～15:00 テーマ1：鹿児島県の民泊型教育旅行コーディネート
15:00～15:10 休憩
15:10～16:00 テーマ2：プロジェクトGT ～若き挑戦者たち～
16:00～16:30 総 括：グリーン・ツーリズム運営団体の自立考察
16:30～16:45 閉会式

テーマ1：鹿児島県の民泊型教育旅行コーディネート 13:30～15:00

鹿児島県の民泊型教育旅行をコーディネートする2つの取り組みについて、それぞれの団体代表者にそのノウハウを紹介していただき、他県のコーディネーターやベテラン実践者も交え、民泊型教育旅行の可能性や課題を討議します。

①県域での受入体制確立

NPO法人エコ・リンク・アソシエーション 代表理事 下津公一郎氏

県内いたる所で様々な農林漁業体験が可能な土地柄を存分に生かし、県全域での民泊型教育旅行受入れに取り組んでいるNPO法人エコ・リンク・アソシエーション。
コーディネートする受入地区は7月末時点で10市1町となり受入家庭は638軒、平成23年度の受入れ生徒数は延べ10,000人を超える見込み。
県全域での受入体制構築は、学校側にとっては体験メニューや地域の選択肢が増え、受入家庭にとっては広範囲での情報共有や相互交流が生まれ、質の向上や地域活性化に繋がっている。



下津公一郎氏

百貨店勤務、画廊経営を経て1995年から南薩摩地域を中心にイベント・文化事業のプロデュースや地域活性化事業の企画運営を手がける。
2001年にNPO法人エコ・リンク・アソシエーションを設立。広域連携をテーマに体験型観光やグリーン・ツーリズム事業の推進、アートを通じた環境保全等に取り組んでいる。

②地域資源を生かした取り組み

NPO法人環不知火プランニング 出水事務所 所長 宮田成男氏

民泊型教育旅行を地域づくりの推進力と捉え、地域資源を活かした教育旅行プログラムを作り出し、出水市との二市三脚で関西・関東の学校や旅行会社へ売り込みをかける。そして、今年5月営業活動3年目にして初めての受入れを実現させた。出水市の受入家庭は7月末現在で108軒となり、今年度の受入生徒数は1,700名を予定している。地域資源を活かしたプログラムづくりは県境を越え、熊本県水俣市での水俣病を題材にした環境教育や吉市市唐川でのラフティング体験等、バラエティーに富んでいる。



宮田成男氏

前職は水俣市内の社会福祉法人で、胎児性水俣病の患者さんの社会参加指導や患者さんによる「水俣病を伝えるプログラム」づくりのコーディネーターに従事。2009年に出水市が民泊事業を始めるにあたり、NPO法人環不知火プランニング出水事務所に勤務となり現在に至る。

③民泊型教育旅行の可能性と課題

下津代表理事、宮田所長に大分県グリーン・ツーリズム研究会の望月陽子事務局長、さがグリーン・ツーリズム研究会の幸松伝司(こうまつつたし)副会長、薩摩川内市グリーン・ツーリズム推進協議会の東清和会長を交え、民泊型教育旅行の可能性や課題を討議し、今後の方向性を描く。

● テーマ2：プロジェクトGT～若き挑戦者たち～ 15:10～16:00

南九州から元気なチャレンジャーがぞくぞくと頭角を現してきています。

彼らは、電器量販店工事請負業・バーテンダー・空間デザイナー・TV番組制作スタッフなどの農林漁業以外の職業経験者で、各人、様々なきっかけや事情で現職に携わるようになりました。今回は、彼らの既成概念にとらわれないユニークな取り組みやモチベーション維持のコツなどを紹介しながら、彼らが目指す、業種・エリアを越えたネットワークづくりについて議論します。

チャレンジャーⅠ 目標は「子どもたちの憧れの職は農業」



(株)アグリスタイル 代表取締役
湯ノ口貴之氏(鹿児島県指宿市)

農業を営む傍ら、食の大切さと農業の楽しさを伝えたいと、奥様や仲間たちと(株)アグリスタイルを設立。指宿特産のオクラやスナッペンえんどうを使った商品開発や、子ども会・修学旅行・会社研修などの農業体験受入れなど、幅広く実践する。

チャレンジャーⅡ カンパチで「垂水をデザインング」



垂水市漁業協同組合 理事
篠原重人氏(鹿児島県垂水市)

カンパチ養殖会社を経営する傍ら漁協の理事を務める。東京での空間デザイナーとしての経験を生かし、漁協のPRマンとしてプロモーションビデオ・ポスター作成などを企画・演出。また、教育旅行受入れを将来のお客様づくりと捉え、「民泊はマーケティング」と唱える。

チャレンジャーⅢ ムラとマチを繋ぐ「60種の作物で農業体験」



鬼が島 代表
鬼川直也氏(宮崎県えびの市)

「なんでもできる、作れる」が持論。農業・化学肥料を極力使わずに、米だけでも4種、野菜類を含めると約60種の作物を家族だけで栽培する。また、消費者との繋がりを大事にする鬼川さんは一年中農業体験ができる施設「鬼が島」をつくり、学生や職場研修の場として提供している。

チャレンジャーⅣ 直売所から始まる「町づくりと6次産業化」



蒲生町物産館 くすくす館 店長
内村昌紀氏(鹿児島県始良市)

直売所のオープン以来店長を務め、「有機野菜コーナー」「地元産野菜でスイーツづくり」「野菜ソムリエによる料理教室」など、新しいアイデアで成果を出す内村氏。現在、生産者・加工グループ・直売所連携のバスツアーや、店内休憩コーナーの異業種交流広場化等を計画中。

● 総括：グリーン・ツーリズム運営団体の自立考察 16:00～16:30

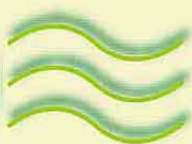
事前のアンケートや会場での発言をもとに、今後の組織運営の方向性に対する解決法を探ります。

大交流会 ◆会場：薩摩農村環境改善センター B&Gアリーナ ◆17:00～19:00

「食」を通して地域を知る

三方を海に囲まれ、全域で農林水産業が盛んな鹿児島県。その北西部に位置する北薩摩で、料理大好きなお母さんたちが腕によりをかけ、自慢の郷土料理をご用意します。見て楽しい、食べて美味しい手料理を前に参加者同士の交流を深め、「食」が育む心と体の健康を分かち合ひましょう。
※宿泊者は、終了後、各宿泊先への移動となります。





良か
余暇

北薩摩まるごと体験塾

会場：さつま町、出水市、薩摩川内市、伊佐市

北薩摩の地域資源を活かした体験をお楽しみください。

昼食後の意見交換会では

“地域ならではの体験型観光のあり方や問題点”

“旅行者にとっての「良か余暇」とは何か”などについて取りまとめます。

さつま町

さつま町 農政課

TEL 0996-53-1111



日本一早い！

竹の子掘りに挑戦！（定員50名）

9:30～体験（約2.5h） 12:00～昼食 13:00～お茶会/とりまとめ 14:00解散

会場：竹の子村 さつま町二渡4672

昔から竹と共存してきたさつま町では、稲のかけ干し棒、垣根、藁ぶき屋根の芯材や、ざる・食器といった日用品まで竹を利用して暮らしてきました。現在でも祝い事には竹の徳利や盃で酒を飲み交わす習慣が至る所に残っています。

今回、11月の竹の子掘りという素人の方には難しい荒技に挑戦です。早掘りの秘伝は現場にて伝授しますのでお楽しみに。



こんなに顔は出していない土の中のタケノコ見つかるか？



世代を問わず楽しめます



掘りたて！



具も器も竹づくし



「竹の子村」

さつま町の開催予定体験プログラム

年間を通して様々な体験プログラムが開催されています。

山太郎ガニ・おち鮎体験ツアー

さつま町の中央を流れる川内川で、地元で昔から伝わる独特の漁法（やな漁）により、今が旬のおち鮎や山太郎ガニ漁・ハヤ釣り挑戦。

- 開催日 平成23年10月15日(土)
- 集合場所 せせらぎの里(さつま町二渡4195-1)
- 行程 10:00 集合・受付
10:15 オリエンテーション
10:30 山太郎ガニ・おち鮎
12:00 昼食
13:00 ハヤ釣り～15:00 解散
- 体験料金 大人 3,000円(中学生以上)
子供 2,000円(4歳以上～小学生以下)
先着 30名とさせていただきます。
※昼食料金含む
(鮎の塩焼き・山太郎ガニ鍋等)
- 農家民宿料金 大人6,500円
1泊2食付き 子供4,000円
(希望者のみ)
- 申し込み締切：9月30日(金)



ハヤ釣り体験



河原で鮎の塩焼き

お問い合わせ・お申し込み

さつま町グリーン・ツーリズム研究会事務局 さつま町役場 農政課農政係(平日9:00～17:00)

鹿児島県薩摩郡さつま町宮之城屋地1565-2 TEL0996-53-1111(内線2422)

森林体験学習

《森林環境税「森林の体験学習支援事業」の助成を受けて実施します》

- 対象者 小学生以上(※小学校3年生以下は保護者同伴)
- 日程・定員(先着順)・募集締切
11/6(日) クライムアップツリー体験 50名(10/21締切)
11/26(土) 竹炭焼き体験、森林環境学習 50名(11/11締切)
12/3(土) 紙漉き体験(鶴田手漉き和紙) 30名(11/18締切)
2/18(土) キノコのコマ打ち体験 50名(2/3締切)
3/10(土) 竹細工体験、筍掘り体験 50名(2/24締切)
- 行程 10時(集合)→12時(昼食)→15時(解散) ※全日同行程
- 体験料金 無料 但し、昼食費用700円/1人が必要となります。



椎茸のコマ打ち体験



クライムアップツリー



さつま町の農家民宿

- 1 11/5体験塾会場
竹の子村/山下康博
●さつま町二渡2679
竹の子掘り・椎茸菌打ち
炭焼き
- 2 農家民宿
美の里/西之原生
●さつま町時吉1440
椎茸狩り・菌打ち
蕎麦打ち
- 3 農家民宿&体験所
いちの/市野國治
●さつま町泊野1279-3
うどん蕎麦打ち
ピザ・パン作り
炭焼き、金煎り茶作り
- 4 山崎農場/山崎文久
●さつま町広瀬1335
うどん蕎麦打ち
ピザ・パン作り
- 5 葉師様/上別府治代
●さつま町永野6368
薩摩南郷梅収穫
稲作、山菜採り
- 6 民宿
ひぐらし/満留民雄
●さつま町久富木6037
コサン竹採り、蕎麦打ち
山菜採り、ナンコ
- 7 Helloさつま/古田妙子
●さつま町柏原558-5
味噌作り、豚味噌作り
焼き肉のたれ作り
- 8 農家民宿
ふるさと/下馬場洋子
●さつま町広瀬3545
稲作、季節野菜
川遊び、山菜採り
- 9 農家民宿
ちぎいやんせ/弓山研二
●さつま町紫尾528
トマト、キンカン
稲作、季節野菜

さつま町の特産品直売所

- A さつま特産品直売所
●さつま町永野665
TEL 0996-58-0199
ガラス製品、手芸品、竹製品などの
工芸品も取扱あり。
営業時間 8:00~17:00(4月~)
9:00~17:00(10月~)
- B 宮之城ちくりん館
●さつま町時吉40番地
TEL 0996-52-4911
「轟の上公園」に隣接
川内川の「轟の瀬」を一望。
営業時間 9:00~18:00まで
- C つるだ特産品販売所「自慢館」
●さつま町柏原4416-1
TEL 0996-31-9121
姉妹都市「青森県鶴田町」の
りんご100%ジュース等も取扱あり。
営業時間 8:00~18:00
- D 平川郷
●さつま町平川7412-1
TEL 0996-54-2979
加工品販売の「ひらかわ屋」
「平川温泉」などがあり。
営業時間 8:00~18:00
- E せせらぎの郷二渡
●さつま町二渡4195-1
TEL 0996-31-7620
マンゴー・パッションフルーツ・
紫尾山系清流米・山太郎カニ・
鮎・川エビ等の取扱あり
営業時間 9:00~18:00(4月~)
9:00~17:30(10月~)



観音滝公園はいろんな施設の宝庫

こんな施設もおススメ！ 『ガラス工芸館』

美しい自然に包まれた町営「観音滝公園」内にあり、
薩摩切子の制作見学のほか、とんぼ玉やカット
ガラスなどの作品づくりが体験できます。その他
ガラス工芸品の展示販売や珍しい薩摩黒切子の
受注販売も行っています。



日帰り入浴もできます！ 観音滝温泉『滝の宿』

観音滝公園内にある宿泊施設の温泉施設
1日入浴料は大人¥600
単純温泉(低張性・弱アルカリ性・高温泉)
設備・リラックス浴・気泡浴・超音波浴・低周波浴
・うたせ湯・露天風呂・遠赤外線サウナ など
営業時間 6:00~22:00



さつま町は温泉天国

町内にたくさんの宿泊・入浴施設があります。

宮之城温泉

- ・旅館玉之湯
- ・手塚ryokan
- ・観光ホテル 福田荘
- ・湯治の宿 ぼんぼこ
- ・旅館ちさと
- ・旅館 鶴屋
- ・旅館 湯田荘
- ・旅館 藤田館

紫尾温泉

- ・紫尾温泉旅館 しび荘
- ・四季の杜 紫尾庵
- ・和風ホテル「くすのき荘」
- ・旅館ちどり荘

その他の宿泊施設

- ・ちくりん温泉
- ・観音滝温泉「滝の宿」
- ・旅館 出水荘
- ・インターナショナルゴルフリゾート京セラ





北薩摩まるごと体験塾

出水市

出水市役所 産業振興部 観光交流課
TEL 0996-63-4059

9:30～体験(約2.5h) 12:00～昼食
13:00～お茶会/とりまとめ 14:00解散



上場高原牛乳で アイスクリーム・チーズ・ピザ作り (定員25名)

会場：上場高原コスモス園内「秋桜館」
出水市上川内2648-4
※上場小学校そば

ほとんど地元のみでしか流通してない上場高原牛乳を使い、同コスモス園でコスモスが見頃の約2週間しか製造販売されない幻のアイスクリームづくりに挑戦！無添加で持ち帰り不可というここでしか味わえない逸品です。昼食はカッテージチーズを作り、自分好みの食材をトッピングし、石窯で表面カリカリ中はモチモチのピザを焼きます。



★ おすすめスポット 「荒崎のツル」

出水平野は世界一のツルの越冬地。ナベヅル、マナヅルなど合わせて1万羽あまりが集います。古来、大事にされたツルたちは、昭和27年には国の天然記念物に指定。のんびりとこの地で11月ごろから3月ごろまでを過ごします。



手作りの体験所で 健康こんにゃくづくり (定員20名)

会場：子宝岩体験所
出水市野田町上名4189-1

自宅近くの小山を整地して作った農家民宿『たけ山荘』の体験所にお邪魔します。ロジ風の東屋、キッチン、ピザ窯、簡易トイレを完備、少々悪天候でも体験は可能。今回挑戦するのは、有機栽培のこんにゃく芋にこだわり、凝固剤には木灰を使用、万能薬として見直されているヨモギをブレンドする、健康こんにゃくづくりです。





北薩摩まるごと体験塾 薩摩川内市 & 伊佐市

9:30～体験(約2.5h) 12:00～昼食
13:00～お茶会/とりまとめ 14:00解散

薩摩川内市

薩摩川内市 観光交流部 観光課
TEL 0996-23-5111

食文化
伝承



薩摩の食

「地鶏ちゅざら」と「つけあげ」づくり
(定員50名)

会場：薩摩川内市榑脇保健センター
薩摩川内市榑脇町市比野2926-2

昔から鹿児島では祝い事には放し飼いの鶏をつぶして振る舞う習慣があります。その伝統を受け継ぎ、地鶏料理は今でも欠かせないおもてなしの一品です。
今回は「地鶏ちゅざら(煮付け)」にチャレンジします。また「つけあげ」づくりでは、チーズ・ごぼう・にんじん・さつまいも等で自分好みのトッピングをエンジョイしてください。



＜地鶏ちゅざら＞



＜つけあげ＞

★ ちょっと寄り道「新田神社」

鎌倉時代ごろから薩摩国一之宮として、人々の崇敬を集めてきた神社。島津家の保護も手厚く、江戸時代には歴代藩主によって造営・改修を重ねられました。神社の東には神代三山陵の一つ可美(えの)山陵があります。



伊佐市

伊佐市役所 地域振興課
TEL 0995-23-1311

米



手刈りで伊佐米収穫
(定員50名)

会場：平出水いなほ館
伊佐市大口平出水1632-1

内陸性の気候が織りなす寒暖の差と九州山地から流れ来る清流が、ブランド米「伊佐米」を生み出します。広大な伊佐盆地の田んぼで、鎌での稲刈りや足踏み脱穀の昔ながらの収穫作業、手動の荒縄作り機での縄づくりや、近代的な大型コンバイン運転などが体験できます。昼食では、地区のコミュニティ施設「平出水(ひらいずみ)いなほ館」でカマドや竹筒を使い新米を炊き上げます。



平出水いなほ館
伊佐市大口平出水1632-1

伊佐市大口平出水1632-1

★ ちょっと寄り道「曾木の滝」

平成百景に選出された幅210m、高さ12mの桁違いのスケールは、東洋のナイアガラと呼ばれるにふさわしい大迫力。周辺には、明治42年に当時国内最大級の発電所として竣工、昭和40年にダム湖に沈んだ曾木発電所の遺構もあります。



九州新幹線
出水駅方面

大口大島

大口南中学校

大口公民館

白木下公民館

伊佐市役所 大口庁舎

伊佐市役所 地域振興課

伊佐市役所 観光課

伊佐市役所 観光交流部

伊佐市役所 観光課

